

コロナに負けない!

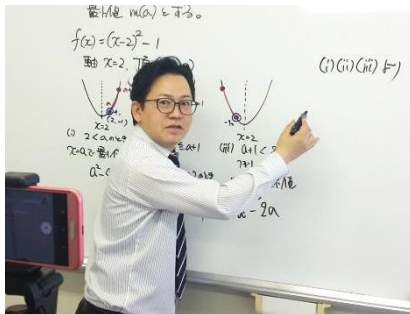
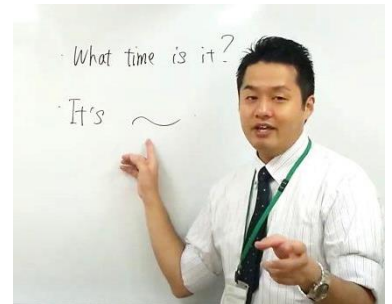
みんなを全力応援!

新型コロナウイルス感染症により、学校の休校期間が続いています。子どもたちの学びの場をなくさないために、ケイシングループでは、生徒のみなさんの力になれるようさまざまな取り組みをしてきました。今月は各地区の取り組みについてご報告します。一部のコース・講座から徐々に再開も始まっています。早くみんなが揃ってマスク無しで授業がしたいですね! コロナがあってもなくてもこれからも全力でサポートしていきます!

(※5月号の『Hello!KEISHIN』はWEBでの配信のみとなります。)

～香川地区の取り組み～

香川地区では学校の休校に伴い、3月には自宅学習支援システムを導入、映像授業の自宅受講を提供し、塾の授業もクラスの全先生が録画配信をしています。直接会って、みなさんと授業ができることがどれほど幸せなことなんだと改めて感じました。4月に再び学校が休校となりましたが、先生たちの授業も日々パワーアップ。高校の学校の課題の解説や双方向オンライン授業の準備を行いました。



～徳島地区の取り組み～

スタディプラザ3校舎(藍住校・加茂名校・八万校)では、新システムGRITを最大限に活用しました。個々のカリキュラムを作成し、一定の時間帯の学習を指導。徳島校では先生の授業動画を全て配信し、学習の遅れがないように配慮いたしました。各担当者からの激励や宿題の確認の電話入れなどお子様とのコミュニケーションを普段以上に大切にしています。

～愛媛地区の取り組み～

愛媛地区では緊急事態宣言を受け、4月20日より一斉授業を撮影し、塾生限定で映像を配信。定期的な電話入れを実施。休校中どこにも行けない子どもたちの心の支えになれるよう、時にはたわいのない話をしながら休み中も勉強の質を落とさないように努めました。



各地区入試情報

香川

令和2年度香川県公立高校入学選抜学力検査概評発表！

香川県教育委員会が、令和2年度香川県公立高等学校入学者選抜学力検査の概評を公表しました。**受検者数は6,006人で前年度から167人減りました。5教科の平均点は143.9点（57.6%）で5教科の総合得点は、140～160点の層にピーク**がある分布となりました。学力検査の平均点は以下のとおりです。

満点	各教科50点（総合点250点）					
教科	令和2年度(増減)	最高	最低	31年度	30年度	29年度
国語	29.1(▲4.9)	46	0	34.0	31.3	29.3
数学	28.4(+1.2)	50	0	27.2	28.6	26.5
社会	29.6(▲2.2)	50	0	31.8	33.1	31.9
英語	28.4(▲0.4)	50	0	28.8	29.2	28.5
理科	28.4(+1.5)	50	0	26.9	24.0	28.3
総合点	143.9(▲4.8)	238	0	148.7	146.1	144.4

日頃の学習では①授業の基礎的内容を理解・活用し、筋道を立てて考える力を付けること②問題の意味を正しく読み取り、考えたことを的確に表現する力を付ける③社会や身の回りでの事柄に関心を持ち、学習したことと関連づけて考えてみるようにすること以上3点を意識してみましょう。

徳島

徳島県公立高等学校普通科の通学区域の見直し

平成30年度8月、「通学区域制に関する有識者会議」が立ち上げられました。議論の結果、**令和3年度入学者選抜**（現中3）から、**城東高等学校を、県内全域を通学区域とする学校**（全県一区校）と決定されました。これに先立ち、令和3年度入試の混乱をさけるため、令和2年度入学者選抜（実施済み）から、3学区の流入率を上げることも決定されました。（実施済・表参照）

	平成30年度選抜まで	令和2年度以降
第1学区	学区総募集定員の10%以内	15%以内
第2学区	学区総募集定員の8%以内	10%以内
第3学区	城東高校 募集定員の8%	12%以内
	城南、城北、徳島北高等学校募集定員の8%以内 ※市立高校は8%を維持	10%以内

令和3年度より城東高等学校が全県一区校となり、次のようなことが考えられます。①城東高校の合格点数が高くなる。②①の影響により、志望校を城東高校から市内他校・普通科へ変更する生徒が増え、その高校の合格点数も上がる。詳細は、各校舎の保護者会、個人面談でご説明しますが、現中3生は、今までの受験生以上に覚悟して受験勉強を行うことが大切となります。

①推薦入学者選抜

全ての学科で実施。学力検査はなく、「作文か小論文」、「面接か集団討論」から各1つ、合わせて2つが課せられる。その結果と、内申書、自己アピール書、中学校長の推薦書などで総合的に合否を判定する。

②一般入学者選抜

全員に5教科の学力検査と面接を行う。合否判定は2段階で行われる。

《第1選抜》

内申点の上位順に募集人員の90%程度以内の者を選び、その中から内申書の記録、面接などの結果が良好な者を対象とし、学力検査点（5教科250点満点）の上位順に募集人員の70%程度を合格者とする。

《第2選抜》

残りの30%程度は第2選抜で各高校・学科の基準で選抜される。一部の高校・学科では傾斜配点を実施する。

今年の受験生はコロナウイルスの影響で勉強面での差もつきやすくなります。しんどいときこそ先生たちを頼ってください。そして、志望校合格を目指して一緒に頑張りましょう！

AO・推薦入試の募集「遅らせる必要がある」

学校の臨時休業長期化を受け、文部科学省の萩生田光一大臣は、AO入試や推薦入試の募集時期を遅らせる必要があるとしました。競技大会などが中止や延期になって参加できなかったことなど、実績評価や調査書で特定の受験生が不利益を被ることがないよう配慮を求めたようです。

感染収束後には「予定されている大会はずらしてでも開催を積極的にしてもらいたい」とした一方、大会が開催できなかった場合については「評価がしづらいような環境になったとしても、能力があったかなかったかというのは、県単位では多分判断がつくと思う」と発言。調査書1枚で判断するのではなく、本人との面談などを加えることなども「今年に限っては必要なのではないか」と語りました。（2020年4月20日ReseMom記事より一部抜粋）

今年はすでにインターハイ中止が決定し、どこまで部活動ができるのかも未確定な状況です。

推薦入試を考えている人は今のうちから面接の対策準備をできるところから始めていきましょう。啓真館では入試の変化に対応しつつ、推薦入試を目指す生徒には授業とは別に方針や計画を立てるサポートをしています。

受験で推薦を考えている場合は先生に相談をしてみてください。精一杯サポートします！



▲例年なら6月に行われる県総体
（写真：香川県丸亀競技場）



今回の振替は、香川地区・愛媛地区は5月20日(水)に、徳島地区は5月27日(水)に6月分授業料のお引き落としとなります。つきましてはお引き落とし日前日までに、料金をご確認のうえお支払口座へご入金くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。なお、お引き落としができなかった場合、事務手数料を合わせてご請求させていただくことになります。何とぞご了承ください。退塾(休塾)、その他科目変更のお申し出は、前月の20日までとなっております。21日以降は、翌月のお月謝の返金には応じられませんので、重ねてよろしくお願いいたします。

また、一度退塾されますと、再度入校の際には、入校金が必要となりますのでご確認ください。退塾および休塾の際には、退塾(休塾)届を提出していただくことになっておりますので、よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点などございましたら、お気軽に各校舎担当までお問い合わせください。

予告

COOLBIZ

6/1▶9/30

ケイシングループでは、6/1(月)～9/30(水)までクールビズ期間とさせていただきます。実施期間中は職員も軽装(ノーネクタイ・ノージャケット・半袖シャツ等)での勤務を推奨しております。ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

6月初旬 小中高保護者会

啓真館では定期的に保護者会を開催しております。最新の教育情報や今後のスケジュールについてお知らせいたします。お通いの各校舎よりご案内いたします。状況によって開催内容が変更する可能性があります。

6月中旬 期末テスト対策

学校の休校による影響で中間テストが中止となった学校も。啓真館では定期テスト対策も充実しているので、安心してテストにも挑めます。
※校舎・クラスによって異なります。

ただいま、新規生を募集中！無料体験実施中！

お申し込み・お問い合わせは、お近くの啓真館各校舎まで！

ケイシングループのホームページをご覧ください！

ホームページには、啓真館の仕組みや魅力がたくさん載っています。「啓真館」で検索していただくか、スマートフォンの方は、右のQRコードからアクセスしてください。皆さんのアクセスをお待ちしております！

ホームページへはこちらのQRコードから



Instagramはこちら▼

フォロー募集中！

アカウント名
@jukukeishin

